

◇ 特別会計収支決算の状況

(1) 国民健康保険特別会計

令和5年度の国民健康保険特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比で減少したのは、国民健康保険料が57,732千円(5.6%)の減、県支出金が45,284千円(1.2%)の減となったことが主な要因です。歳出が対前年度比で減少したのは、国民健康保険事業費納付金が76,441千円(1.4%)の減、保険給付費が52,912千円(1.4%)の減となったことが主な要因です。

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	5,358,991	5,496,307	△137,316	△ 2.5
歳 出	5,230,855	5,369,758	△138,903	△ 2.6
歳入歳出差引額	128,136	126,549	1,587	1.3
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	128,136	126,549		
地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	36,000	50,000		

(2) 駐車場事業特別会計

令和5年度の駐車場事業特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比で増加したのは、駐車場使用料の増が主な要因です。歳出が前年度比で増加したのは、消費税及び一般会計繰出金が増加したことが主な要因です。

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	58,779	56,947	1,832	3.2
歳 出	56,779	52,900	3,879	7.3
歳入歳出差引額	2,000	4,047	△2,047	△ 50.6
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	2,000	4,047		

(3) 介護保険特別会計（保険事業勘定）

令和5年度の介護保険特別会計（保険事業勘定）の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比で増加したのは、繰越金の増が主な要因です。歳出が前年度比で増加したのは、令和4年度保険給付費負担金の交付額確定に伴う返還金の増が主な要因です。

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	6,166,132	6,089,464	76,668	1.3
歳 出	5,875,623	5,786,723	88,900	1.5
歳入歳出差引額	290,509	302,741	△12,232	△ 4.0
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	290,509	302,741		
地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額	120,000	150,343		

(4) 土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計

令和５年度の土岐市・瑞浪市介護認定審査会特別会計の決算状況は下表のとおりです。平成１８年度から介護認定審査事務等を効率的に行なうために、介護認定審査会特別会計を瑞浪市と共同で設置しています。歳入は瑞浪市と土岐市からの負担金等で、１７９回の審査会を開催し、４、２５３件の審査判定を行いました。

(単位：千円、％)

区 分	令和５年度	令和４年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	35,909	34,103	1,806	5.3
歳 出	35,909	34,103	1,806	5.3
歳入歳出差引額	0	0	0	－
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	0	0		

(5) 土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計

令和５年度の土岐市・瑞浪市障害者総合支援認定審査会特別会計の決算状況は下表のとおりです。平成１８年度から障害者総合支援認定審査事務等を効率的に行なうために、障害者総合支援認定審査会特別会計を瑞浪市と共同で設置しています。歳入は瑞浪市と土岐市からの負担金等及び国県補助金で、１５回の審査会を開催し、１５９件（意見付与を含む）の審査判定を行いました。

(単位：千円、％)

区 分	令和５年度	令和４年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	4,326	4,571	△246	△ 5.4
歳 出	4,326	4,571	△246	△ 5.4
歳入歳出差引額	0	0	0	－
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	0	0		

(6) 後期高齢者医療特別会計

令和５年度の後期高齢者医療特別会計の決算状況は下表のとおりです。歳入が前年度比増加したのは後期高齢者医療保険料及び繰入金が増が主な要因です。歳出が前年度比で増加したのは後期高齢者医療広域連合納付金及び保健事業費が増が主な要因です。

(単位：千円、％)

区 分	令和５年度	令和４年度	前年度対比	
			増減額	増減率
歳 入	975,005	913,076	61,929	6.8
歳 出	949,660	889,152	60,508	6.8
歳入歳出差引額	25,345	23,924	1,420	5.9
翌年度へ繰越すべき財源	0	0		
実 質 収 支	25,345	23,924		